

令和3年12月25日

校長先生のお話

ピンチをチャンスに

大きな声は出さないで、小さな声であいさつをしましょう。

皆さんおはようございます。

まずは火曜日と水曜日に観に行ったバレエ鑑賞教室のお話です。素晴らしかったですね。本物中の本物でした。体つきや体の柔らかさ、動き、どれも素晴らしくて、びっくりしました。一流の方々だと思いました。普段はなかなか観ることのできないので貴重な機会になりました。説明もていねいで、バレエのことがよく分かり、バレエの楽しさを感じました。皆さんもバレエに興味をもったことと思います。バレエを好きになってくれたら、谷桃子バレエ団の方もうれしいと思います。

さて、明日から冬休みです。そして、もうすぐ1年が終わります。令和3年も本当にかたいへんな年でした。コロナが収まらずに、いろいろなことを我慢しなければなりませんでしたが、そのようになって皆さんはがんばりました。

145周年の記念式典も行うことができました。運動会のかやのきスポーツフェスタと学芸会の千SHOWフェスタは特にがんばりました。お父さんやお母さん、地域の方々も皆、「素晴らしかった」「コロナの中でもよくやった」とほめてくださいました。ピンチはチャンス、できないとあきらめるのではなく、何ができるのか、どうすればよりよくなるのか、考え、行動して、皆さんはより成長しました。これからも困難なことがあると思いますが乗り越えてほしいと思います。令和4年はコロナが収まり、本当にいい年になることを強く願っています。そのために皆でがんばりましょう。

明日からは長い冬休みです。気になるのはオミクロン株です。感染力が強いと言われています。対抗策としては、今まで通り感染に気を付けるしかありません。人からうつされない、人にうつさないようすることが大切です。そのためには、手洗い、マスク、ソーシャルディスタンス、そして、人の多いところに行かないことです。年末には、渋谷や原宿や新宿は大勢の人が、特に集まって来ます。年末は車も急いでいます。交通事故にもあいやすくなります。人の多きところ、車の多いところにはできるだけ行かないようにしましょう。

それでは、冬休み、健康に気を付け、元気に過ごして、よい年を迎えてください。冬休みが明けて、1月11日に、元気な皆さんにまた会うことを楽しみにしています。